

平成30年度瑞陵会総会・交流会

平成30年度総会・交流会は2018年8月26日（日）12時から、約150名の参加者を得て、メルパルク名古屋で開催された。

総会は、中村利雄会長が議長となり、事務局から、役員変更、29年度決算報告、30年度予算の説明、110周年記念事業に関する報告等が行われた。また、今秋に感喜堂で行われる催しの紹介、杉原千畝氏の顕彰施設の紹介があり、議事は滞りなく終了した。

続いて、河原美由紀氏（28回）を講師として、「すべての出会いは必然～誰かのために歌う～Anointed mass choirの20年」という演題で記念講演が行われた。（要旨はp.3に掲載）

その後の交流会は、28回生が企画・運営を行い、大脇一生氏が司会を務めた。

開会にあたり、中村利雄会長からご挨拶があった。会長は、110周年行事を大変盛会に行うことができたことに対する関係者への謝意、同窓会活動の意義、今秋の感喜堂の催しの紹介を含めた今後の活動方針を述べられ、OBの積極的参加と支援を呼びかけられた。

次に、ご来賓の新井忠校長からご挨拶があった。校長は、日頃の瑞陵会から現役生への支援に対する謝意、110周年記念事業の成功に関する報告と謝意、杉原千畝氏の顕彰記念施設に関する詳しい紹介、今年3月の瑞陵高校の入試の

応募状況の報告（初めて千人を超える受験生を集めた）などを述べられた。



続いて、元愛知県議員立松誠信氏（定5回）の乾杯のご発声で交流会が始まった。

乾杯のBGMとして、記念講演講師の河原美由紀氏率いるアノインティッド・マス・クワイアによるオープニング演奏が披露され、総勢60人のメンバーの素晴らしい歌声が会場を沸かせ、交流会の雰囲気を大いに盛り上げた。

更に、恒例のお楽しみ抽選会、校歌斉唱、安島関東瑞陵会会長（18回）のリードで応援歌の合唱も行われた。最後に青木偉晃副会長（17回）の閉会挨拶でお開きとなった。

令和元年度瑞陵会 総会・記念講演・交流会のお知らせ

- 日時 令和元年 8月25日（日） 12：00～（受付11：30～）
場所 メルパルク名古屋
名古屋市東区葵 3-16-16（JR千種駅徒歩5分、地下鉄千種駅1番出口すぐ前）
電話 052-937-3665
会費 5,000円 当日会場でお支払い下さい。（平成28年3月卒の68回生以降の卒業生は無料）
日程 12：00 瑞陵会総会（2階 平安の間）
記念講演（2階 平安の間）
講師 八木 匡氏 同志社大学経済学部教授（瑞陵29回）
演題 「偉大なる瑞陵OB 経済学者 都留重人氏の視座と瑞陵魂」終了後移動（受付も移動）
13：30 交流会（2階 瑞雲東の間 ビュッフェ式）
本年度の総会・記念講演・交流会の担当学年は、29回生（昭和52年3月卒）です。

ご挨拶



瑞陵会会長 中村 利雄 (17回)

110周年事業等で大変お世話になるとともに母校の発展に多大なご尽力を頂いた新井校長先生が退任されました。瑞陵会報の紙面を借りて新井校長先生に対し深甚なる敬意と感謝の意を表したいと思えます。

また、後任として嶋田校長先生が着任されました。母校初の女性の校長先生ですが、母校の発展に大変意欲的であり、また、同窓会活動にも好意的で積極的にコミュニケーションをとって頂いております。母校と瑞陵会の発展に多大なご貢献を頂けるものと大いに期待しております。

私も高木先輩から後を引き継いで8年が経ち、9月末で退任することと致しました。この間同窓生各位から頂いた御好誼に対し、厚く感謝申し上げます。後任は20回の佐合君（総会で承認を頂く必要がありますが）です。元々私を会長に引っ張り出した仕掛人で、母校に対する愛着も強く最適任であります。きっと皆さんの期待に応えてくれるものと思えます。

私は会長就任に際し、縦（年次を超えた）、横（同期）の絆を強めるとともに母校の発展と諸先輩を初めとする同窓生各位の活躍は同窓生にとって喜びであり、誇りであるとの認識の下に楽しい同窓会活動をモットーとして取り組んできました。また、会の運営に当たっては、面的拡がりをもって、即ち縦、横の拡がりをもって特定の人々に過度に負担をかけないつまり組織的に運営することを心がけて行って来ました。このことは未だ道半ばで一部の役員に多大な御負担をおかけしましたが、佐合新会長の下で広汎な同窓生各位の参画を得てより組織的に運営されることを期待しているところです。また、楽しい同窓会活動についても一層の充実が図られるものと期待しています。

私は会長就任に際し、縦（年次を超えた）、横（同期）の絆を強めるとともに母校の発展と諸先輩を初めとする同窓生各位の活躍は同窓生にとって喜びであり、誇りであるとの認識の下に楽しい同窓会活動をモットーとして取り組んできました。また、会の運営に当たっては、面的拡がりをもって、即ち縦、横の拡がりをもって特定の人々に過度に負担をかけないつまり組織的に運営することを心がけて行って来ました。このことは未だ道半ばで一部の役員に多大な御負担をおかけしましたが、佐合新会長の下で広汎な同窓生各位の参画を得てより組織的に運営されることを期待しているところです。また、楽しい同窓会活動についても一層の充実が図られるものと期待しています。

私の在任中には、感喜堂の修復、杉原千畝メモリアルの完成、エコノミストで母校が取り上げられるなど多くの嬉しい出来事があり、とりわけ110周年記念式典における在校生と我々同窓生が一体となった盛り上がりは強く記憶に残っているところです。在校生と同窓生各位との絆が深まるとともに、母校の知名度向上に少なからず寄与したものであると思えます。良い時期に会長の任にあったものと大変感謝している次第です。他方、先日、今年度をもって定時制の募集が停止されることが発表されました。本校定時制はその設立が昭和15年に遡る伝統のあるものですが、時代の趨勢とはいえ、残念なことであります。OBに卒業なし。退任後も可能な限り同窓会活動に参加しますので、引き続きご好誼を賜りますようお願いいたします。8年間ありがとうございました。

着任のご挨拶



校長 嶋田 麻知代

瑞陵会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から母校の教育活動に特段のご支援ご協力を賜り、心から感謝しております。

この度、先代の新井忠校長先生の後を受け、第21代校長に着任いたしました嶋田麻知代（まちよ）と申します。愛知県を代表する伝統校に勤務できますことを、大変嬉しく思っております。もとより浅学非才ではありますが、教職員や保護者の皆様とともに、本校の発展のために力を尽くす所存です。何卒お力添えいただきますようお願い申し上げます。

さて、この数ヶ月で多くの同窓生の方々とお話しする機会がありました。「母校の発展は我々の喜び」、「瑞陵高校の良さは、自主自律・伝統と誇り・絆と友情」等、母校愛に満ちたお話しを伺いました。これらのお言葉から後輩への愛情と学校への期待を感じ、身の引き締まる思いを何回もいたしました。

同窓生の皆様は、様々な方面でご活躍され、在校生もそれに続くべく、不断の努力をしているところです。現在、学校といたしましても「学習指導と進路指導を大切に学校」「節度があるとともに温かみのある学校」「活気にあふれた学校」の三つの柱を教育目標に掲げ、保護者の皆様の協力を得ながら、生徒が自ら考え、主体的に行動し、活力ある学校生活を送ることができるよう環境を整えております。定時制におきましても、各自が落ち着いて意欲的に学習できるよう指導しております。

また、昨年10月に完成いたしました杉原千畝顕彰施設には、国内外から多くの要人をお迎えし、時には生徒との交流を行うことにより、学校全体で自信と誇りを深めているところです。

終わりに、会員の皆様のご多幸を祈念するとともに、これからも本校の卒業生であることを誇りに思っただけの魅力ある学校づくりに邁進してまいります。今後とも母校の充実発展のためにご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

定時制の募集停止について

愛知県教育委員会は、旭丘高校と瑞陵高校の夜間定時制課程の、令和2年度の募集を停止することを発表しました。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/teigisei-katei-boshuu.html> (2019年7月12日)

平成30年度瑞陵会 記念講演 講演要旨

演題 「すべての出会いは必然～誰かのために歌う～
Anointed mass choirの20年」

講師 河原美由紀氏 (28回)

音楽プロデューサー。アノインティッド・マス・クワイアのリーダー。



冒頭、映像とともに、小ユニットの歌声ではじまり、講演が開始されました。

(1) 幼少期

父 (ジャズピアニスト)、兄 (河原龍夫: はーさん)、叔父達 (レストラン・ザンビオーナーや、8時だよ全員集合のピアニスト等) と、親戚一同がプロの音楽家の中で育ち、音楽が日常の中にあったが、自分がプロになるのは無理だと思っていた。

(2) ヤマハでの仕事時代

安定した仕事に就き、ヤマハの中でトレーナーや音楽スタッフとしてかなりの評価を得たが、音楽の傍にいながら、音楽を楽しめていないことに疑問が沸きはじめたその頃…。

(3) 『出逢いは偶然ではなく必然』

音楽の楽しさをもう一度実感したく、レッスンを探していたところ、当時まだデビュー前だったジャズシンガー綾戸智恵と出逢う。

(4) ひとつの出逢いが人生を変える

綾戸智恵の素晴らしい音楽性に触れ、もっとたくさんの人達と音楽を共有したいと思い、1999年、宗教に関係なく歌うゴスペルグループ、アノインティッド・マス・クワイアを結成。ヤマハを退職、本格的に活動を開始。

名古屋・東京・大阪・横浜・北陸・高知・浜松の7拠点、1000名のメンバーのリーダーとなる。

心のまま、感情のまま、透明な心で歌うアノインティッド・マス・クワイアは、綾戸智恵のコンサートツアーを始め、松任谷由実、スティービー・ワンダー他、国内外のアーティストと共演、TV出演も多数。チャリティコンサートや、心の免疫力を上げるワークショップにも力を入れている。

一人でも多くの人に音楽の楽しさを伝えたい、という子どもの頃からの夢が叶った。



(5) 学校コンサート

最も力を入れているのが学校コンサート。いろいろな悩みを抱えた子ども達に、私たちは歌を歌うことしかできないけれど、何かひとつの事に大人が夢中になっている姿を見せ、『一生懸命』や『頑張ること』の意味を、音楽を通じて伝えている。

現在では全国150校を超え、「毎日死んでしまいたいと思っていたが、皆さんのような大人ならなってもいいかな」と生徒さんから感想をもらえるようになった。音楽の力、愛の力を感じる瞬間である。

(6) 20周年コンサートツアー中

7拠点のグループの他、全国初の60歳以上のグループを名古屋で立ち上げ、歳を重ねたからこそ表現できる歌で会場を魅了。今年10月からは、東京でも60歳以上のグループが活動を開始。

(7) リーダーとして

メンバーの、仕事・家庭・病気等の悩み事の相談に応えたく、心理療法士の資格を習得。

また、音楽の仕事をしながら、安定した生活をスタッフにさせてあげたいと、2年前に組織を法人化。夢中で走り続けて入れば、願いは必ず叶うのだと思う。

(8) 同窓会について

目の前の事に一生懸命で、過去を振り返る余裕がなかったが、中学時代の親友の死をきっかけに、友人・恩師・先輩がいて今がある、との思いで、5年前から瑞陵会に出席するようになった。今回は、このような素晴らしい機会を頂き、同窓会の先輩方、同級生の幹事の皆様に心から感謝。瑞陵高校の卒業生であることを誇れる生き方をしたいと思う。



親睦ゴルフ会のご報告

ゴルフ会幹事 斎藤 純 司 (20回)

瑞陵会は会員相互の交流をもって、それぞれの日常生活を広げられる機会となっている。その中で、ゴルフ会は年齢差を越えて同じ趣味に興じることで、大いに交流が図られている。

現在、会員への案内は同窓会ホームページに掲載しているが、過去のゴルフ会に参加した方にはメール、または郵便によって個別に行っている。その内訳は卒業期別に、5回生(昭和28年)1名、7回生3名、10回生1名、13回生12名、15回生7名、16回生4名、17回生6名、18回生26名、19回生5名、20回生20名、21回生3名、24回生2名、29回生1名、32回生8名、33回生1名、36回生6名、定16回生(昭和39年)1名の合計107名である。

ゴルフ会は春と秋の年2回、青天井のダブルペリア方式で行っている。参加者の顔ぶれは、日頃プレーの機会が多く競技に熱心な方、一方、仲間と集い話しできることを楽しみにされ、プレーはこの同窓会のみというかたなど多彩である。ゴルフへの親しみの程度に差はあるが、プレー中はもちろんプレー後のパーティでも仕事の紹介、健康のこと、新聞・テレビなどで話題となっている世間話などに大いに盛り上がる。

昨年の同窓会総会(8月26日)以降に、第27回を10月24日(水)に24名が参加してベルフラワーC.C(土岐市)で、28回を4月27日(土)に23名の参加を得て藤岡C.C(豊田市)で行っている。それぞれの成績と顔ぶれは右表の通りであった。

今後も交流の輪をもっともっと広げていきたいので、個人はもちろん、友人同士、同期、部活動などグループ単位での新たな参加者をお待ちしております。参加を希望される方は、同窓会事務局宛てに、「氏名、卒年、連絡先(携帯、Eメールアドレス)」をご連絡ください。

同窓会事務局 瑞陵高校内 電話 052-851-7141
 なお、第29回を10月16日(水)にベルフラワーC.Cで行う予定ですので、振るってのご参加をお待ちしています。

第27回 ベルフラワー C.C

順位	氏名(敬称略)	卒業期
優勝	滝山 昭	16回
準優勝	木村 鍾治	18回
3位	伊藤 康郎	20回
5位	景山 清司	32回
7位	岡田 正憲	18回
10位	伊藤 富三	18回



第28回 藤岡C.C

順位	氏名(敬称略)	卒業期
優勝	最能 康雄	32回
準優勝	錫村 明生	20回
3位	中村 利雄	17回
5位	下岡 寛	20回
7位	松葉 富子	18回
10位	丹羽 基紀	18回



近藤産興株式会社

代表取締役 近藤 昌三
(瑞10回)

〒457-8535 名古屋市南区浜田町1-10
 TEL.052-614-2511 FAX.052-611-5826

特許・実用新案・意匠・商標等知財業務 エール国際特許事務所

弁理士 間瀬 銈一郎
(瑞11回)

〒451-0046 名古屋市西区牛島町5-2
 名駅PTKビル8F
 TEL.052-526-5736 FAX.052-526-5738

洋菓子・銘菓製造販売 名古屋フランスcorp株式会社

会長 服部 幸三
(瑞14回)

〒470-0112 愛知県日進市藤枝町西外面16
 TEL.0561-73-4600 FAX.0561-75-4545
<http://www.nagoyafrance.co.jp>

乱歩の旧家跡に記念碑を！

—名古屋にとって乱歩とは—

織 田 正 太 (15回)

2018年校門脇に作られたモニュメントの中の本校出身著名人のなかに平井太郎がいます。平井太郎は江戸川乱歩のペンネームで日本における探偵小説、推理小説のジャンルを確立した作家です。

乱歩は明治27年(1894)、三重県名張で生れ、3才で名古屋に移住。数度の転居を重ね、南伊勢町二番戸に住まう。現在の旧丸栄、丸栄スカイル界隈です。白川尋常小学校、市立第三高等小学校を経て、創立第1回生として五中入学。五中在学中から自ら『中央少年』という推理小説雑誌を発行しています。乱歩の住まいの近くには全国一の蔵書を誇った貸本屋「大惣」など多くの店や出版社があり、「出物が豊富な繁華街で暮らし、幼いころから本に慣れ親しんでいたことが後の作家人生に繋がった。」(三田村博史)と考えられます。また、乱歩が小学生時代よく遊んでいた大須界隈には見世物小屋やお化け屋敷が並び人波でごった返していました。「見世物小屋など独特の文化が多感な少年期に与えた衝撃は大きかったのでしょうか。」「猥雑で混沌とした世界で過ごした少年期は、乱歩のエログロの作風に影響を与えたと言える。」(金城学院大学 小松史生子)とされます。

乱歩は卒業と同時に、父の事業の失敗で朝鮮に移住するもその後単身帰国し早稲田大学予科に入学します。大正12年(1923)、29才の時『二銭銅貨』で作家デビューし、後に『怪人二十面相』『少年探偵団』など多くの人気推理小説を生み出しました。

彼の幅広い領域をカバーする作品の数々は近代・現代日本文化に大きな影響を与えました。最大の功績は、推理・探偵小説、ミステリー文学を純文学、大衆文学と並び立つ一つのジャンルとして確立したことです。少年愛、人形愛、サディズム、グロテスク、残酷な傾向は文芸の幅を大きく広げたとも評価されています。また、乱歩は野村胡堂、水上勉、新田次郎、三島由紀夫、宮崎駿など多くの作家に強い影響を与えました。

このような江戸川乱歩の誕生に名古屋の街が大きく関わっていることの重要性を名古屋市民のみならず広く全国

に認識してもらうことは、乱歩愛好家だけでなく、都市のイメージ戦略としても見直されなければならないと思います。現代の都市再開発の理念は「その都市の文化・歴史軸」とされます。この意味において、名古屋という街の魅力の無さを無味乾燥な「白い街名古屋」、などと喧伝されていますが、名古屋という街に欠けている都市としての「重層性」「文化度」「界隈性」「猥雑さ」「明暗のコントラスト」という視点で、江戸川乱歩の存在は、都市アイデンティティの形成上、非常に重要な構成要素と考えられます。

このような観点に基づき名古屋都心部の旧居跡に江戸川乱歩の記念碑を建立することを目指して江戸川乱歩旧居跡記念碑建立実行委員会が誕生しました。乱歩碑建立には高いハードルが存在すると思われそうですが、一つ一つ乗り越えて活動を展開していきたいと思っています。ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

杉原千畝広場 (センポ・スギハラ・メモリアル) 完成

大村知事の肝いりで、「杉原氏の示した人間の可能性や力に思いを致すことのできる施設」として2018年10月に建設された。広場の中心には2139のビザリストを背景に、ビザを渡す杉原氏の銅像が据えられ、それを取り囲む「決断と希望」「運命のビザ」「杉原千畝の生涯」「歴史と伝承」の四つのコーナーから構成されている。

日本人のみならず外国からも見学者が訪れるこの施設を、どのように生かすかが今後の瑞陵高校の課題である。建設までの経過は以下の通り。

2015 平成27年

12月 県議会で大村知事が「杉原氏の顕彰施設建設」を答弁

2016 平成28年

5月 杉原千畝顕彰施設(仮称)の整備検討調査業務開始
11月 名古屋市「人道の道」銘板完成記念式典(感喜堂)

2017 平成29年

3月 受託事業者説明会(感喜堂) 経費約4000万円 完成は平成29年秋を予定
4月 「杉原千畝ルート推進協議会総会」開催
名古屋市の参加決定(八百津町、敦賀市、金沢市、

<p>滝山獣医科病院</p> <p>獣医学博士 滝 山 昭 (瑞16回)</p> <p>〒458-0835 名古屋市緑区鳴海町上汐田220 TEL.052-621-0179 FAX.052-621-2020</p>	<p>株式会社 東海流通システム</p> <p>代表取締役 青 木 偉 晃 (瑞17回)</p> <p>〒498-0021 愛知県弥富市綱浦町末新田21-67 TEL.0567-55-9121 FAX.0567-67-2500</p>	<p>つばめ自動車株式会社</p> <p>代表取締役社長 天 野 清 美 (瑞17回)</p> <p>〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目21番17号 TEL.052-201-8031(代) FAX.052-201-8036 http://www.tsubame-taxi.or.jp</p>
---	---	--

高山市、白川村を結ぶ観光促進団体)

- 9月 再度の受託事業者説明会（感喜堂）経費約1億円、規模拡大と展示物増強、平成30年秋完成予定に変更
 - 10月 五中－瑞陵創立110周年記念式典実施
「杉原リスト」ユネスコ世界記憶遺産登録ならず
 - 11月 事業者決定：電通名鉄コミュニケーションズ・サカタのタネ
- 2018 平成30年
- 5月 工事着工
 - 6月 施設の名称公募（生徒への講話、瑞陵高校HP）
 - 9月 ブロンズ像設置
 - 10月 12日記念式典（記念講演とテープカット、記念式典等）瑞光館

この建設にあたって資料の調査・収集、諸機関との連絡・調整に尽力された県教育委員会教育企画課 橋本礼子、稲垣宏恭、宮田直幸の三氏に深甚なる敬意を表します。



正門のすぐ左側に作られた杉原千畝広場（センポ・スギハラ・メモリアル）。オープンスペースでいつでも見学できる。



楯原北悠作の杉原千畝像。

センポ・スギハラ・メモリアル 完成記念講演会・式典

杉原千畝広場（センポ・スギハラ・メモリアル）は、平成30年10月初旬に完成し、10月10日に報道機関向け内覧会

が行われ、翌11日には来日中のリトアニアのサウリウス・スクバリネリス首相らの訪日団の見学があった。さらに、10月12日に、記念講演会と式典が行われた。主催は愛知県であり、学校は県からの指示を受ける形であった。式典の実施日は、諸般の事情で二転三転し、当日の日程についても直前まで決まらない部分があるという状態であった。2学期の中間考査の最終日の午後瑞光館で行われ、生徒全員が参加した。前半は生徒向けの記念講演会、後半は記念式典という二部構成で行われた。

（1）記念講演会

13時から14時15分まで、瑞光館で生徒向けの記念講演会が行われた。司会は瑞陵卒業生の結城菜々子さん（定70回）が担当した。大村秀章知事の挨拶のあと4人の講演が続いて行われた。最初は、ポーランド・ワルシャワ大学教授エヴァ・パワシュルトコフスカ氏が、「タデウシュ・ロメル：杉原ビザで渡日したユダヤ人難民を救った駐日ポーランド大使」というタイトルで講演され、次に、イスラエル・ハイファ大学教授ロテム・コーネル氏による、「杉原ヴィザで日本に逃れてきたユダヤ教神学生たち」の講演があった。引き続き、千畝氏の孫（千畝氏の長男故弘樹氏の長男）杉原千弘氏（バンコク在住）の「祖父との思い出」と千畝氏の四男である杉原伸生氏（ベルギー在住）の「僕のオヤジ、チウネ」の講演があった。両氏とも千畝氏を直接知る存在で、興味深い内容であった。



杉原千弘氏（左）と杉原伸生氏（右）

（2）オープニング・セレモニー（テープカット）

14時30分から、杉原千畝広場（センポ・スギハラ・メモリアル）で、オープニング・セレモニーが行われ、大村知事、河村たかし名古屋市長、イスラエル国在日大使ヤッファ・ペンアリ氏、杉原千弘氏、杉原伸生氏、新党大地代



表・鈴木宗男氏らによって、テープカットが行われた。ファンファーレを演奏する吹奏楽部部員などを除く一般生徒は、瑞光館で、前年の「110周年」の記念イベントで上映された「先輩からのビデオレター」（金澤知子さん、野間美智子さんらの映像作品）を鑑賞した。

(3) 記念式典

15時から瑞光館で記念式典が行われた。大村知事のあいさつのもと、イスラエル国在日大使ヤッファ・ペンアリ氏、ポーランド大使館二等書記官マウゴジャータ・シュミット氏、外務省国際文化交流審議官・宮川学氏、ロサンゼルス市の代表的なユダヤ教会であるシナイ・テンブルの著名なラバイ（聖職者）ディルヴィット・J・ウォルベ氏の来賓あいさつが続いた。

その後、施設名称提案者表彰（3年生の今井亮佑君）、以前に放送された千畝氏関係のテレビ番組の上映、吹奏楽部による杉原千畝をテーマとした「諸国民の中の正義の人『命のビザ』を作った男 Righteous among the nations - A man who made a "visa for life" -」の演奏（前年の110周年イベントの再演）、瑞陵高校生徒代表あいさつ（宣誓）が行われて、17時少し前に終了した。

中間考査で疲れていた生徒諸君には、やや「長い」一日となったが、千畝氏の近親者やいろいろな方の話を聞く機会ができ、印象に残るであろうイベントになった。

なお、式典の翌日10月13日から一般公開となり、13日（土）と14日（日）には、感喜堂で千畝関係の資料等が特別展示され、多くの卒業生や一般の方が訪れた。

杉原千畝広場 センポ・スギハラ・メモリアル の名称について

今井亮佑 (71回)

杉原千畝氏の人道的・平和的精神と、それを貫く強い意志は、2015年にも映画「杉原千畝 スギハラチウネ」が公開されるなど、世間でも度々大きく取り上げられてきました。

そんな中、瑞陵高校でも、愛知県によって杉原千畝顕彰施設が設置されることとなり、2018年5月に施設の名称が募集されました。募集は瑞陵高校のホームページ上で行われ、在校生や卒業生、その家族などを対象としていました。高校にずっと残るものに名前をつけることは滅多にできないので、私は「せっかくの機会だから、応募してみよう。」と思い、広く国内外の人に訪れられ、杉原千畝氏の功績と人道精神を伝える施設になってほしいという思いを込めて、「センポ・スギハラ・メモリアル」と応募しました。「センポ」としたのは、イスラエル政府から授与された「諸国民の中の正義の人賞」記念メダルに「SEMPO SUGIHARA」と書かれているように、海外では「センポ・スギハラ」としても呼ばれていたためです。

募集後しばらくすると、学校を通じて僕の案が採用され

たと知りました。期待はしていましたが、本当に採用され、嬉しかったです。

完成記念式典では、名称提案者として知事から表彰を受けました。式典には駐日イスラエル大使を始め、外交関係者や海外の研究者の方々なども多く出席され、杉原千畝氏の功績が、80年近くたった現在においても、日本と諸国間の間に良い影響を与え続けているのだと感じました。

式典におけるロサンゼルス・シナイテンブルのディルヴィット・J・ウォルベ氏の「世界中がその人たちに背を向けた、そういった人たちに、皆さんの先輩の杉原千畝氏は救いの手を差し伸べました。その人たちを見捨てることができなかつたからです。いつかあなたの懐に助けてくれと鳥（みなさんの友達や家族の誰か、または全く知らない誰かかもしれない）が飛び込んできたら、ぜひ腕を広げ、心を開いて受け止め、それを助けて愛を見せてください。」という言葉が、強く印象に残っています。杉原千畝氏の100年後の世界を生きる私たちも、杉原氏のように、人道精神と、それを貫く強い信念を持てるよう、努力を続けていくべきなのだと思います。

カウナス杉原記念館のシモナス館長来校

杉原千畝広場（センポ・スギハラ・メモリアル）には、多くの人を訪れている。2019年5月22日には、リトアニア・カウナスの杉原記念館（千畝氏がビザを発給した旧領事館）のシモナス館長がセンポ・スギハラ・メモリアルを見学した。



秋の感喜堂行事 瑞陵高校校内散歩

日時 令和元年11月9日（土）13：00～

講師 瑞陵会事務局 森重統（20回）

- ①センポ・スギハラ・メモリアルと杉原氏の業績
- ②感喜堂の文化的価値
- ③旧正門、杉浦桜等

事前申し込み不要。お誘い合わせの上、ご参集ください。

五中・瑞陵史発掘

モスクワ時代の杉原千畝さんとの思い出

伊 藤 堯

(元三菱レイヨン(株)モスクワ駐在)

杉原千畝さんに初めてお会いしたのは、確か1968年、モスクワの蝶理(株)事務所に於いてだと思います。

当時、冷戦時代は雪解けが進み、日ソ貿易が成長し始めた時で、小生の勤務先三菱レイヨン株式会社(現、三菱ケミカル)も合繊繊維によるセーター等衣料品の輸出に力を入れておりました。小生も駐在員としてモスクワにおり、繊維専門でソ連貿易に強い蝶理(株)(資本金68億円 売上3100億円)との打ち合わせのため頻繁に同社の事務所に通っていた時です。

支店長が交代し、担当者から「新たに來られた支店長です」と杉原さんの紹介を受けました。名刺交換の時、杉原さんから「私はもう年を取っていますので、貴方達若い人達(小生は当時31歳)がこれからの日ソ発展のために活躍して下さい」、と微笑みながらいわれた優しい声が印象的でした。担当者の話では杉原さんは、蝶理の前は川上貿易(株)(対ソ連専門商社。戦後、長い間、ソ連は日本の従来商社とは取引を行わず、政治的にソ連色の強い商社のみを相手に指名した。その中の一つ)におられ、4年前に合併により蝶理(株)に移られたとのことでした。戦時中はリトアニア領事をされていたこと、ロシア語が堪能であることを聞かされた程度で、命のビザについては何も話題にはなりませんでした。

小生はほぼ毎日、同社事務所を訪問していましたが、会社におられる時は必ず会って下さり、担当者とお生との商談を静かに見守っておられました。聞いてはいましたがロシア語が堪能で、よく支店長室から漏れてくる電話でのロシア語の声はまさにNativeのようで美しく、ロシア語に対して憧れを抱くようになったものです。

リトアニアは当時ソ連邦の一共和国であり、学生等もたくさんモスクワに來ていたこともあり、杉原さんは日本人駐在員とお付き合いよりもロシア語を話す人々とお付き合いを楽しまれていたようです。

1970年末、小生は帰国することになり、帰国後すぐにフィリピンへ駐在することになり、杉原さんとはそれ以後交流はなくなりましたが、漏れ聞くところによると、その後まもなく蝶理(株)のモスクワ支店長から国際交易(株)のモスクワ支店長に変わられ1978年までモスクワに駐在してから帰国されたとのことでした。

思うに、得意とするロシア語を自由に操り、ロシア人と

の幅広い人脈を作り、貿易により日ソ経済発展に寄与することができたと同時に、ボリショイ劇場などで好きな芸術を鑑賞し、おいしいロシア料理を堪能出来た晩年(68~78歳)のモスクワでの生活が杉原さんにとって、リトアニア領事時代の崇高ではあるが苦しかった生活を十分に癒してくれたものと信じます。

余談ですが、小生の家内絹子が瑞陵高校 昭和36年卒(旧姓 柴田 13回)で、奇しくも杉原さんの後輩にあたります。当時、わかっていたら別の会話も楽しめたものと少々残念に思えます。

※事務局註 当時の出来事

1962年 キューバ危機

1964年 東京オリンピック、フルチョフ解任ブレジネフ体制へ

1968年 ケネディ大統領暗殺、核拡散防止条約

1969年 東大安田講堂事件・大学紛争

本稿について

瑞陵三九会幹事の山内信幸(16回)さんから事務局に連絡があった。モスクワ時代の杉原さんに会っていた方の文章があるとの知らせであった。会報に掲載させていただきたいとお願いをして実現したのがこの記事である。

瑞陵三九会 山内信幸さんからの手紙

最近、テレビ愛知で「世界ナゼそこに日本人」という番組(1月28日放送)で杉原千畝さんがとりあげられました。イスラエルの人達に命のビザを渡す労苦が描かれていました。そして、命令違反で外務省を解雇されるところで番組は終わっていて、その後については、あまり描かれていませんでした。

そんな時、番組を見られた伊藤堯さん(1968年【昭和43】頃三菱レイヨンのモスクワ駐在員をされていて取引先におられた杉原さんと親交があった)から大阪在住の同級生中村光穂君(16回)に話がありました。中村君から杉原さんの思い出を書いていただきたいと依頼し今回、手紙の形でいただきました。内容的にはモスクワ時代の杉原さんを語る貴重な歴史の証言だと思います。

戦後の杉原千畝さんについては 50歳前の若さで外務省を去ることになられたあと、いろいろ苦労されたのかなと漠然とおもっていましたが、伊藤堯さんの「杉原さんは命のビザについて語ることはなかったが、今までのキャリアを生かして日本とソ連の貿易、経済の発展のため尽力されていた」というお話は私も大いに勇気づけられました。

伊藤堯さんの手紙を杉原さんの勇気とやさしさを語るエピソードとして、送らせていただきました。

(平成31年2月6日)

中村光穂氏から山内氏への手紙

小生は現在大阪吹田のマンションに居住しております。マンションは二棟あり小生はA棟に住んでおります。向かいにあるB棟に伊藤さんご夫妻が住まわれており当初全く交流はありませんでした。小生の家内美美子が公民館のヨガ教室に通い始めそこで同じく通ってこられている伊藤絹子さんと知り合いになりました。何か相通ずるものがあったのでしょうか、期せずして家族ぐるみでの交流が始まりました。

そのころ伊藤さんはクリスチャンとして家庭集会を開くなど活発な宗教活動もされていました。お誘いをいただき教会の日曜集会に参加したりゴスペルなどの楽しい催し物にも参加するようになっていました。

伊藤さんはその後西宮に引っ越しされていきましたが、家族旅行と一緒に出掛けるなどの交流は現在も続き更に親しくなっていました。

そんなある日、絹子さんが小生の母校瑞陵の先輩であることが分かり、更には共通の大先輩として杉原千畝さんがおられることが分かりました。伊藤堯さんは多分85歳くらいと思いますが海外経験も豊富で見識も豊かな方です。

杉原千畝さんの生涯を知るうえでリトアニアの激動の時代が大きくクローズアップされるのは当然として、戦争が終わり帰国して苦難の時代を迎えた杉原さんに内外の数多くの人が色々な形で手を差し伸べて、その労に報いようとしたことは決して忘れるべきでないと思っています。

光と影のなかを強烈な信念で生き抜いた杉原千畝さん。たくさんの日本人にその実像をお知り頂きたいと思い今回このような連絡をさせていただきました。

杉原千畝Sempo Museumを訪れて

金澤 知子 (43回)

今年3月、東京に杉原千畝Sempo Museumがオープンしました。以前、杉原千畝の番組を制作した時のご縁もあり、杉原千畝の孫、杉原まどかさんにミュージアムを案内してもらいました。



杉原千畝Sempo Museum はJR東京駅八重洲南口より徒歩5分ほど、京橋駅からは徒歩3分ほどの場所にあります。入口は少し分かりにくいのですが、インドカレーのお店が目印です。カレー屋のビルを2階に上がるとミュージアムがあります。

館内に入ると受付で入場料を払います。大人500円、中学生・高校生300円（小学生以下無料）です。まず、案内されたのは、モニターから映像が流れている場所。椅子に座りここで映像を見ます。杉原千畝とは、どんな人物で、いつ、どこで何をしたのかを分かりやすくまとめた20分ほどの内容でした。映像の中には、杉原千畝が発給したビザで生き残った方々やそのご家族が登場します。「金融先物の父」と呼ばれるレオ・メラメド氏も杉原ビザで逃れられた一人。レオ・メラメド氏がこのミュージアムを訪れた時の映像やインタビュー、またイスラエル在住のビザ受領者が千畝の妻の幸子さんと再会を果たした時の感動的なシーンも見られます。

館内には、これまで未公開だった写真や杉原千畝に関係する資料がいくつか展示されています。

写真パネルは、杉原千畝の生涯を順番に追っていくことができます。「幼年時代から外交官へ」のコーナーでは、千畝の両親の写真や実家で撮影されたであろう家族写真。カウンタス領事館内で撮られた家族写真を見ることができました。「杉原千畝の終戦」では、1940年、列車に乗って家族と赴任地へ向かう写真や家族でのドライブの一コマなど。「杉原千畝の戦後」では、帰国後、貿易商社のモスクワ駐在員として働いていた時代や杉原ビザで魔の手から逃れること

<p>瑞陵会会長 (公財) 全国中小企業振興機関協会会長 中村 利雄 (瑞17回) 〒104-0033 東京都中央区新川2-1-9</p>	<p>渡辺歯科 院長 渡辺 龍彦 (瑞18回) 〒470-1151 豊明市前後町善江1720-8 TEL.0562-97-7314 FAX.0562-97-8214 http://www.watanabesika.net</p>	<p><small>アワタ</small> 栗田敬八税理士事務所 所長 栗田 敬八 (瑞19回) 〒454-0912 名古屋市中川区野田1-193 TEL.052-351-0251 FAX.052-352-8268</p>
---	---	--



ができたバルハフティク宗教大臣との再会の写真が展示されています。これまで公開されていないご家族が大切に保管されていた写真の数々を拝見することができました。「当時の世界情勢」のコーナーでは、1935年ナチス党大会の写真や1941年ユダヤ人たちがカウナス市内から郊外のゲットーへ移動する写真などが展示され、当時の様子を知ることができます。

ガラスケースの中には、杉原千畝が1940年に発給したビザ（レプリカ）が展示されています。このビザによって、パスポートの持ち主、そしてその家族の命を救うことができたのです。実際に目にして、当時の千畝の思いや、逃れてきたユダヤ人の事を考えると胸が締め付けられそうになりました。



他にも「ヤド・バシム」などイスラエルやポーランドから贈られた勲章やメダルの数々も展示されています。ミュージアムの一番奥には、ミュージカル「SEMPO」で使用された鞆などの小道具が置かれ、ミュージカルの舞台映像も紹介しています。

そして、カウナスの領事館の執務室の雰囲気を味わえるような机には、スタンプが置いてあり、記念にスタンプを押すことができます。杉原千畝になったつもりで、私もスタンプを押してみました。ここでは写真撮影もできます。

出口近くには、ユダヤ人たちの避難の経路や次の行先地に出発するまでの日本での生活が紹介されています。

このミュージアムには、千畝が発給したビザで逃れ生き残った方、またご家族の方々がよく訪れるそうです。

孫のまどかさんからお聞きした話ですが、その方々は展示してある「杉原リスト」で自分の名前や親族の名前を確認するそうです。そして、名前を見つけると涙を流し、声を震わせながら「ありがとう」とおっしゃるそうです。

千畝の勇気ある行動によって、こんなにたくさんの尊い命が救われたこと、そして戦争について改めて考えさせら

れました。とても貴重な時間だったと思います。機会があれば、ぜひお立ち寄りください。

杉原千畝Sempo Museumについて

■場所：東京都中央区八重洲

2丁目7-9 相模ビル2階

TEL. 03-6265-1808

■開館日時 11:00~17:00

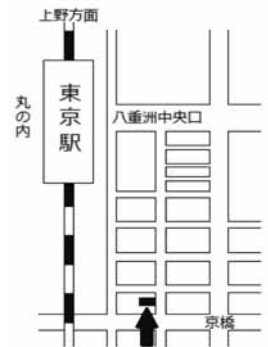
(月曜・火曜 定休) ※定休日が祝祭日の場合は開館

■交通案内

東京メトロ銀座線「京橋」駅

8番出口より徒歩3分

JR東京駅 八重洲南口より徒歩5分



■お知らせ

杉原千畝Sempo Museumでは、駐日イスラエル大使館と共催で「ホロコーストと正義の外交官 特別展」を開催しています。(2019. 7. 31~9. 1)

■寄付金について

杉原千畝Sempo Museumでは、広く寄付金を募集しています。個人一口3000円として受け付けています。

振込先：郵便振替 口座記号・番号00250-0-83132

口座名義 特定非営利活動法人 杉原千畝命のピザ

関東瑞陵会と嶋田校長の杉原千畝Sempo Museum見学

杉原千畝Sempo Museum開館を受け、関東瑞陵会有志で、4月5日(金)と5月18日(土)に見学会を行った。杉原千畝氏のお孫さんの杉原まどかさんに、展示物について丁寧に解説していただいた。

5月23日には、出張で上京されていた嶋田校長とともに関東瑞陵会のメンバーが見学した。



中央が嶋田校長、向かって右側が杉原美智さん、左側が杉原まどかさん、その左(左から2番目)が安島関東瑞陵会会長

水仙プロジェクトへの参加

杉原千畝氏の孫・杉原千弘さんを通じて、アメリカの団体Am Israel Chai！からの依頼を受け、「水仙プロジェクト」に参加し、五中－瑞陵100周年記念庭園の南端、イスラエル公使が植樹したオリーブの木の隣に水仙500球を植え付けた。2018年12月6日に代表のアンドレアさん、杉原千弘さん、杉原まどかさんが来校され、雨の中、インターアクトクラブの1年生10名とともに水仙の球根を植え付けた。植え付け後に生徒とアンドレアさんの懇談も行われた。

このプロジェクトはホロコーストで亡くなった150万人の子供たちへのメモリアル、未来への希望と平和を願い、150万球の水仙を世界に植えるというものである。アンドレアさんらは、瑞陵高校訪問の前には、八百津の杉原記念館でも小学校の児童と水仙の植え付けを行ってきた。植え付けた水仙は本年3月に開花した。



中央がアンドレアさん、その左が杉原千弘氏、右が杉原まどかさん



翼を広げた鳩に見えませんか？

大正出版 渡辺勝正社長を偲ぶ会

2019年5月26日に、新宿・小田急ホテルセンチュリーサザンタワーで、2018年12月に81歳で亡くなられた、杉原千畝研究者で大正出版社長の渡辺勝正氏を偲ぶ会が行われた。大正出版は、杉原千畝・山本勘介・鉄道・交通に関する書籍専門の出版社で、杉原幸子著「六千人の命のビザ」、杉原幸子監修・渡辺勝正編著「決断・命のビザ」などを出版している。渡辺社長はミュージカル「SEMPO」やオペラ「人道の桜」の監修もされている。

瑞陵会が2000年10月に劇団銅鑼による演劇「センポ・スギハアラ」を瑞陵生に鑑賞してもらう観劇会を企画したときに、写真などの資料提供をしていただいていた以来、渡辺社長にはいろいろお世話になってきた。2017年5月には、主宰する杉原千畝研究会の国内旅行「千畝の足跡を訪ねて」で、瑞陵高校を訪問されたこともある。偲ぶ会には、杉原美智さん（千畝氏の長男故弘樹氏の奥様）、杉原まどかさん（千畝氏の孫）、オペラ「人道の桜」で幸子役の新南田ゆりさん、八百津の杉原記念館の國枝大索氏、劇団銅鑼の代表の佐藤文雄氏、出版界や報道関係の関係者など渡辺社長とご縁のあった方々50名ほどが集まった。瑞陵会からは2000年当時から渡辺氏と連絡を取っていた西郷孝（27回）が出席した。

偲ぶ会では、渡辺社長の生前の数々のエピソードが披露されたり、ミュージカルやオペラの中の曲が歌われるなど和やかに進行した。渡辺氏が早稲田大学出身であることから参加者に早稲田OBが多く、最後には「都の西北」が合唱された。ご冥福を祈りいたします。

なお、杉原千畝研究会などの活動は奥様の千代子さんが遺志を継いで続けられるとのことである。（S）



故渡辺勝正社長（「偲ぶ会」のスライドより）

瑞陵高校棋道部史

正木 崇之 (58回)

2002年度当時はまだ囲碁将棋同好会であり、将棋を指す部員は平田しかおらず、圧倒的に囲碁勢が多かった。2003年に鬼頭昌宏先生が顧問に就任し、将棋を指す部員が入ったことによって同好会内の将棋人口が増えることとなる。また、この時に将棋部としては珍しい女子部員も加入した。高校将棋の団体戦は3人制で行われるため、増員により漸く大会でも戦えるようになり、女子は春季で加藤詩・青木・吉村のチームによって愛知県団体準優勝、また、個人戦では吉村が愛知県3位から全国大会に出場した。男子はD級の最下位からのスタートではあったものの、春季でD級残留（この大会よりE級が創設されたため、実質的には昇級）を勝ち取り、冬季で平田・堀内・正木の活躍によりC級昇格と瞬く間に階級を駆け上がっていった。また、この年から瑞陵記念祭では「将棋道場」と称した出し物を行うようになり、以後毎年開催され、「来場者が勝ったらジュース一本進呈」や「部員が作った詰将棋を解いてみよう」など様々な企画を行っている。

囲碁将棋同好会は正木部長・朝日副部長の尽力により2004年に部に昇格、名を棋道部と改め、新たに10人近くが部員に加わり一気に賑やかになる。棋道部という名前には囲碁も将棋も含まれるためこの名前となった。これだけ人数がいれば実力者も入ってくるもので、定跡を心得ていたり、自分で詰将棋の問題を作ることができたりという者もいた。ちなみにこんなことを書くと最近の部員たちに笑われてしまうかもしれないが、当時は定跡をしっかり勉強している者は少数で、他は高校に入って初めて定跡に触れるという者も多かった。のちに初めて瑞陵をA級に引き上げたメンバーである今津もその1人で、基本的な囲いの一つである片美濃囲いすら知らなかったことを鬼頭先生に笑われたことがある。のちに2代目部長となる福永の発案により部内対抗リーグ戦を行うなど、活動も本格的になってきた。この年、B級に昇格した。

2005年、B級となった瑞陵棋道部は福永部長が連勝する中、柴田副部長と今津がうまく勝ち星を補い、A級との入れ替え戦に持ち込むことができた。最後の闘いは大熱戦となり、結果は全員勝利して瑞陵は創部以来初のA級昇格と

なったのだった。部員たちの感慨はひとしおであった。

その後の瑞陵棋道部はA級の厳しさを味わうこととなり、一度B級に落ちるものの、暫くしてA級に復帰した瑞陵棋道部は2008年・2009年にA級で準優勝、2010年・2011年もA級で戦い続け、遂に2012年には高等学校竜王戦愛知県大会で優勝、男子部員では悲願となる、全国大会出場を果たしたのだった。そしてこの年、瑞陵棋道部歴代最強とうたわれる黒川が入部、2013年には個人戦で全国準優勝というかつてない記録を打ち立てた。翌年も黒川を筆頭に再び団体戦でも全国大会に出場し、華々しい結果を残している。

2015年度には山崎辰雄先生が着任し、他校との合同練習が多く行われるようになった。また、この年、山田部長が瑞窓編纂委員会の委員長を兼任していたこともあり、棋道部公認キャラクターの「ぎょくしょうくん」が描かれた。このキャラクターは、のちに棋道部Tシャツの原案となった。

2017年度には、瑞陵高校の前身である第五中学校に在籍しており、プロ棋士で棋聖のタイトルを二度獲得している故山田道美九段が考案した「山田定跡」について、部員でコンピュータソフトを用いて解析し、研究成果を発表している。

瑞陵棋道部の活躍は終わらない。2017年度には、第26回全国高等学校文化連盟将棋新人大会全国大会女子個人戦で迎琉歌が優勝した。愛知県勢でも5年ぶりの快挙とのことである。

15年前、主として将棋を指す部員一人から始まった瑞陵棋道部の名が全国の頂点に届いたことを思うと、感慨深いものがある。



先輩との対局

<p>司法書士グリーンフォーラム</p> <p>司法書士 林 勝 博 (瑞19回)</p> <p>〒458-0036 名古屋市緑区六田一丁目200番地 TEL.052-624-1885 FAX.052-621-1384</p>	<p>プレス金型、専用機の製造販売 ムツミ工業株式会社</p> <p>代表取締役 近 藤 哲 典 (瑞22回)</p> <p>〒462-0866 名古屋市北区瑞璃光町5-1 TEL.052-913-2111 FAX.052-913-2100</p>	<p>生命保険・損害保険代理店 株式会社エイチ・ケイ・コーポレーション</p> <p>代表取締役 加 藤 秀 雄 社 長 (瑞25回)</p> <p>〒352-0006 埼玉県新座市新座1-13-19 TEL.048-485-1483 FAX.048-479-7701 Email katochan@df6.so-net.ne.jp</p>
--	---	---

寄稿

みずほ年輪讀書会のこと

佐々木（加藤）幸子（25回）

「瑞陵高校は瑞穂区にある！」確かにその通りだ。校歌にもあるように「瑞穂の丘」にあり、瑞穂区は私が住む昭和区桜山と行政上、別である。しかし生活面において、たった3メートル幅の道路での区別をとりたてて意識することはなかった。瑞穂区から昭和区の私たちの学区に通う小学生、中学生はいたし、何よりも学区の赤ちゃんが生まれるのは、瑞穂区瑞穂通にある名市大病院だった。

桜山商店街で日常の買い物を済ませ、瑞穂区桜見町にある書店を覗き、時々瑞穂通商店街まで遠出をする日々の中、名市大病院が昭和郵便局（昭和区桜山町）隣の名古屋市立大学川澄キャンパス（瑞穂区瑞穂町）に移転し、跡地には名古屋市博物館と瑞穂図書館が設立されることが発表された。このニュースを喜んだのは、瑞穂区在住の方々だけではなく桜山近隣に在住する昭和区民だった。昭和区には勿論、名古屋市中央図書館である鶴舞図書館がある。しかし桜山から鶴舞までは、子どもにとっては親の同伴がなければ行けない距離だった。昭和44年(1969)8月1日、名古屋市瑞穂図書館は開館した。その翌年、昭和45年(1970)4月、私は瑞陵高校に入学した。もちろん、徒歩通学だった。

そして昭和48年(1973)6月、3メートル幅の道路に面した瑞穂区側から、これまた徒歩で瑞穂図書館に通勤する館長さんの音頭で「みずほ年輪讀書会」は誕生した。合い言葉は、

“毎月第2土曜日午後、瑞穂図書館の讀書会に行こう！”

昭和区側からのみならず名古屋市内外から、男女合わせて34名の参加者を得た。当時は、「60歳定年」が一般的で、「55歳定年」を謳う企業もあり、また平均寿命は70歳代である。老人（シニア）と呼ばれる年代になっても年輪を重ねつつ「心豊かな人生を送ろう」というのが設立趣旨だった。形式にこだわらない讀書会であり、構成、目的、運営方法もかなりユニークだったらしく、会誌『年輪』第1号の巻頭では「全国的にも珍しい」会であり、「他の先駆的、模範的役割を担う意義は甚だ大きい」と述べている。

会設立の伏線には、有吉佐和子『恍惚の人』と「ルパン島からの小野田元少尉の帰還」があったようである。『恍惚の人』は当時のベストセラー小説であるが、会員は、自分たちには未知の年代である繁造さんの行動（認知症）に衝撃を受けたのではなく、彼を支える昭子さんという人物の悲しいまでの立派さと、当時では「姥捨てではないか」と考えられていた老人ホームで暮らしている間に亡くなった老人の幸福な姿に衝撃を受けたのである。小野田元少尉の場合も、戦争経験のある会員と同年代であり、そこには「自分の姿」が投影されていたと思うが、彼らが衝撃を受けたのは、小野田元少尉自身ではなく、御両親の姿だった。

お二人そろって90歳を過ぎて、お元気そのもの。かくしゃくたる姿で息子を迎え、その喜びを和歌にしたための。その姿には、それまでの日常生活の充実ぶりとの豊かさが容易に見て取れたからである。充実した心豊かな日々を過ごすよう心がけることは、大変重要である。その一助となるのが「みずほ年輪讀書会」であり、この考え方は今後も変わらない。

残念ながら、名簿は全く残っていないので会誌『年輪』の投稿記事からお名前を拝見するだけであるが、私には懐かしい方々が大勢いらっしゃる。あの商工会のおじさんにこんな俳句を詠まれる一面があったとはとか、あそこのお宅のおばあちゃんは、白髪ひつつめでいつも和服だったが、その御姿通りの凛とした短歌を詠まれたんだなあとか、時折お見かけしたあのサラリーマン風の方が、「安楽死」についてこんなにも深く考えていらっしゃったのかと驚くばかりである。

翻って、平成20年代のある日、疾うに21世紀を迎えて数年経った頃、80歳代の会員の方から入会のお誘いを受けた。当時の私はまだ50歳代で、少々躊躇したが「漱石を精読しよう」と言うことだった。市原悦子さんの朗読CDで夏目漱石の主要作品を読みながら、様々な漱石論を交わした。その後、芥川龍之介、森鷗外等、日本の明治・大正・昭和初期の主要作品を精読し、また『世界の十大小説』と呼ばれる海外作品を邦訳で読書し今日に至っている。瑞穂図書館も、その間に、瑞穂運動場近く、「瑞穂青年の家」跡地に新築・移転した。その後、井上ひさし『不忠臣蔵』と藤沢周平『蟬しぐれ』を読書し終え、新しい活動方針を模索中である。そこでこれまでの活動をまとめると、だいたい次のようになる。

1. 会員相互によるレクチャー、発表（労少なくして益多き知識探究？ また俳句の句会もありました）
2. 外部講師の講演（講師を招聘または講演会に団体参加）
3. 遠足（作家の足跡を辿る日帰り小旅行、熱田神宮を訪問してボランティアガイドになった会員もいました）
4. CDによるオーディオリーディング（朗読者の解釈が魅力です）
5. 会誌『年輪』の発行（自作の小説、エッセイ、短歌など、第80号で休刊しています）

平成31年(2019)1月、みずほ年輪讀書会も瑞陵高校25回生の高田敏雄氏、鈴木直彦氏、佐々木の3人が中心となって運営する時代になった。人生100年時代を迎えて、読書する作品も会発足当時の方々の嗜好とは、当然、変わっている。しかし心の豊かさを求める姿勢はいつの時代も変わらない。御一緒に、新しい「みずほ年輪讀書会」を作り上げていきましょう。

連絡先：佐々木幸子

〒466-0046名古屋市昭和区広見町4-46 加藤方

電話 (052) 851-1614

寄稿

誰かが幸せな気持ちになるデザインを届けるための実践と教育

夏目 知道 (37回)



瑞陵高校1984年度卒業生の夏目知道です。現在は東京のインテリアデザイン事務所「ナツメトモミチ」を主宰するとともに愛知県立芸術大学のデザイン専攻にて准教授を勤めています。デザイナーとして「誰かが幸せな気持ちになれるようなことを考えられたらなんて素敵なことだろう」と思い、デザイン活動とデザイン教育を実践しています。

夏目知道 略歴

1985年	愛知県立瑞陵高校普通科卒業
1989年	愛知県立芸術大学デザイン専攻卒業
1989-1999年	近藤康夫デザイン事務所 勤務
1999年	ナツメトモミチ 設立（現在に至る）
2014年	愛知県立芸術大学デザイン専攻准教授 （現在に至る）

【楽しかった大学受験】

瑞陵高校の2年生の頃「好きなことを仕事にして生きたい!」と考えた時、子供の頃から好きだった図画工作の事を思い出した。それからは美大芸大専門の予備校へ通い、鉛筆デッサンや立体作品などを毎日のように受験勉強として制作し続けた。図画工作が受験勉強だなんて、こんなに楽しいことがあるだろうかと思った。

【愛知県立芸術大学での学び】

愛知県立芸術大学デザイン専攻へ進学した。デザインを学ぶ学生は1学年で35名の少数制教育、自然豊かで贅沢な

教育環境だった。芸術大学は個性的な仲間の集まりだった。ピアノやバイオリンの演奏を極めるもの、キャンバスに絵具を叩きつけるもの、大木と格闘し切り刻むもの、それぞれの道を純粋に極める清らかさが性に合った。学生時代の仲間とは卒業から10~20年後に国内外の様々なデザインの現場で再会した、芸術やデザインの世界は広くて狭い。

【インテリアデザイナー近藤康夫の元での研鑽】

大学卒業後は東京のインテリアデザイナー“近藤康夫”の元で研鑽を積んだ。近藤康夫のインテリアデザインは刺激的だった。「イッセイミヤケ」「コムデギャルソン」「ヨウジヤマモト」、有名なファッションブランドのショップデザインを星の数ほどデザインした。イタリアの高級モダン家具「カッシーナ・イクスシー」、スイスの時計メーカー「TAG HEUER」など企業のショールーム、「宮城県図書館」「埼玉県立大学」など公共施設のインテリア家具デザイン、それに東京証券取引所「東証アローズ」など様々な分野のインテリアデザインに近藤康夫の元で携わった。

【ナツメトモミチのデザイン】

インテリアデザイン事務所「ナツメトモミチ」を1999年に設立してから20年間、店舗、オフィス、住宅、公共施設、家具小物等インテリアデザインを中心に「暮らしと空間に関わるさまざまなことをデザインする」仕事を実現してきた。「ナツメトモミチ」のデザインはクライアントの「本質的な魅力」をストレートにデザイン表現してゆく手法を実行し空間デザインの分野において高く評価されている。現在も新たなプロジェクトが日々進行中だ。



ナツメトモミチ ショップデザイン「JILL STUART」
コスメティックブランドのショップコンセプトデザイン
このデザインをベースにして現在では国内に約50店舗
アジア圏を中心に海外展開もしている。



ナツメトモミチ ショップデザイン 「天文館果実堂」
鹿児島で地元産の果物をふんだんに使ったフルーツパフェなどを提供するフルーツパーラー、障害者の方への就労を提供する支援施設としても機能している。

【愛知県立芸術大学の教育】

愛知県立芸術大学デザイン専攻准教授として2014年に着任した。現在のデザインは広告や自動車など形あるものは勿論のこと、スマホやWEBサイトの操作性を心地よくしたり、たのしい体験をつくりだすなど形のないことへも密接に関わっている。愛知県立芸術大学では多角的な視点を持ち多くの情報から適切なデザイン手段を導き、心地よくたのしいデザイン体験を実現するデザイナーを育てる教育



愛知県立芸術大学 夏目研究室 「YOTTEKO」
愛知県図書館1階エントランスロビーリニューアルプロジェクト、学生とともに新たな図書館利用体験の理想像をイメージし家具デザインとして実践した。

愛知県図書館 「YOTTEKO」 2018年3月開設

システムを導入している。そのような人材は大企業から中小企業、都市経済から地方経済、多くのビジネスの場で必要とされるはずだ。



愛知県立芸術大学 夏目研究室 学生作品「光の二畳茶室」
太陽の光から直射光、反射光、透過光、間接光などを効果的に取り込み二畳の空間へ光と影の美しい効果を抽出するトリアル。

【芸術は人の気持ちを向上するもの】

経済優先の現代社会では芸術は非効率で不要なものだと思われることもあるのかもしれない。しかし、最近のオフィスデザインでは床面積へ沢山のデスクを配列するよりも、社員のモチベーションをあげるために気持ちよく働ける心地良い空間が求められている。人の気持ちの向上には生産性が上がる効果があるのだ。誰もが音楽に励まされたり好きなキャラクターを見て幸せな気持ちになった経験があるのではないだろうか。現在の高校生たちにも芸術の素晴らしい力を信じて恐れずチャレンジして欲しいと思う。

太子歯科医院

院長 小森 敦夫

(瑞33回)

〒458-0823 名古屋市緑区太子2-190
TEL.052-623-1184 FAX.052-623-0799
<http://www.taishi-dental.com/>

施設管理支援・情報管理支援・文化財事業
ナカシャクリエイテブ株式会社

代表取締役社長 山口 寛

(瑞37回)

早川昭博 (瑞39回) 石原 綾 (瑞60回)
〒468-8533 名古屋市天白区井の森町205
TEL.052-895-1131 FAX.052-895-1844
<http://www.nakashaco.jp>

NC工作機械・工具の総合商社
株式会社 新栄商会

代表取締役社長 時津 達也

(瑞44回)

〒468-0056 名古屋市天白区島田2-516
TEL.052-801-1222(代) FAX.052-803-1321
<http://www.e-net-shinei.co.jp>

令和元年度 瑞陵会 役員 (8/25総会での承認を経て2019年10月改選予定 2020.9まで) 下線部は新任

1. 名誉会長	副会長	常任幹事	常任幹事	常任幹事
校長 嶋田麻知代	瑞 18 安島 政実	瑞 20 斉藤 純司	瑞 27 早瀬 弘親	瑞 33 村松 聡子
2. 名誉顧問	瑞 19 浜島 昭二	瑞 20 森 重統	瑞 27 若松 文彦	瑞 34 広澤 一郎
瑞 5 高木 修	瑞 20 寺田 志郎	瑞 21 澤田 耕一	瑞 28 田中 健二	瑞 34 栗木 宣明
瑞 17 中村 利雄	瑞 24 丸山 昌宏	瑞 21 秋田真希子	瑞 28 大脇 一生	瑞 37 山口 寛
3. 顧問	瑞 28 富屋誠一郎	瑞 21 木村 恵子	瑞 28 為房 信弘	瑞 37 瀧崎 優佳
瑞 12 判治 誠吾	瑞 29 青山 和暁	瑞 21 柴田 達男	瑞 28 渡辺 大介	瑞 38 佐藤 成俊
瑞 12 三宅 養三	瑞 29 上林 公子	瑞 22 鬼頭 誠	瑞 29 石原 広道	瑞 39 野間 巖
瑞 13 斉藤 二郎	6. 常任幹事	瑞 22 鬼頭 恵子	瑞 29 市川 裕一	瑞 40 梶田 香織
瑞 15 伊神 勝彦	瑞定9 井上 敏之	瑞 22 神谷 彰彦	瑞 29 佐藤 正徳	瑞 42 近藤 茂弘
瑞 17 青木 偉晃	瑞 13 坂東 信吾	瑞 23 成田 龍一	瑞 29 山下富喜雄	瑞 47 三品 耕作
瑞 17 天野 清美	瑞 15 柴田 肇	瑞 23 松尾 知之	瑞 30 玉山 哲郎	7. 総務
瑞 17 加藤 正躬	瑞 16 滝山 昭	瑞 24 上杉 修平	瑞 30 市川 純子	全日教頭
瑞 17 久田 宗弘	瑞 17 石橋 畝	瑞 24 鈴木 克彦	瑞 30 今津 逸生	瑞 34 兵藤 直人
瑞 19 揖斐 敏夫	瑞 17 片山 真紀	瑞 25 朝倉 隆司	瑞 30 河原紀久子	全日教頭 阿部 邦彦
瑞 20 錫村 明生	瑞 17 水野 達郎	瑞 25 天鷲 操子	瑞 30 村上 慎一	8. 会計管理
瑞 22 岡本 信明	瑞 19 木下 道子	瑞 25 松本 有子	瑞 31 太田佳奈子	事務長 加藤 哲士
4. 会長	瑞 19 稲葉 賢治	瑞 25 中根 卓郎	瑞 31 六郷 昌紀	9. 監査
瑞 20 佐合 広利	瑞 19 稲葉 賢治	瑞 26 岩田 隆	瑞 32 水谷 仁	定時教頭 堀田 浩史
5. 副会長	瑞 20 栗田 真砂	瑞 27 西郷 孝	瑞 32 最能 康雄	瑞 5 三浦チエ子
瑞 18 一ノ瀬喜之	瑞 20 濱島誠一郎	瑞 27 鈴木 英利	瑞 33 白井 幹裕	

瑞陵会 会則 (平成26年改正)

- 第1条 本会は瑞陵会と称す。
- 第2条 本会は会員相互の親睦をはかり、併せて母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は愛知県立第五中学校、愛知県熱田中学校、愛知県熱田第二中学校、愛知県実務女学校、愛知県女子商工学校、愛知県貿易商業学校、愛知県立瑞陵高等学校卒業生を会員とし、母校現職員および旧職員を客員とする。但し、中途転校者等かつて在籍した者も希望すれば役員会の承認を得て会員とすることができる。
- 第4条 本会に次の役員および期別幹事を置く。
- (1) 名誉会長 1名 現職中学校長
 - (2) 会長 1名
 - (3) 副会長 若干名
 - (4) 常任幹事 若干名
 - (5) 総務 2名 瑞陵高校現職員から選出する。
 - (6) 会計管理 3名 うち1名は瑞陵高校事務職員とする
 - (7) 監査 2名
- 第5条 役員を選出と任期
- (1) 前条の役員は、総会で選出する。
 - (2) 役員の任期は2年とする。但し、再選は妨げない。
 - (3) 前項に定める役員の任期の始期は、改選年の定例総会開催の日の属する月の翌月の初日からとする。
 - (4) 役員が欠けたときには、役員会において選出、補充することができる。その場合は、総会で報告し、承認を得ることとする。
- 第6条 各役員の仕事は次のとおりとする。
- 会長 本会を代表して会務を統括する。
- 副会長 会長を補佐し、会長に事故ある時はこれに代わる。
- 常任幹事 役員会を構成し審議する。
- 総務 事務を管理する。
- 会計管理 会計を管理する。
- 監査 会計を監査する。
- 第7条 名誉顧問および顧問
- (1) 名誉顧問は、歴代会長及び同窓会に顕著な功績のあった方から、総会の議決を経て会長が委嘱する。
 - (2) 顧問は、経済界、学会、法曹界、教育界、スポーツ界など各種分野の著名人で、同窓会を支えていただけた方から、総会の議決を経て会長が委嘱する。
 - (3) 名誉顧問および顧問は、会長の諮問に応じ助言する。
- 第8条 期別幹事
- (1) 期別幹事は、年次ごとに若干名を置き、各年次の取りまとめ及び本会との連絡調整などの任務を行う。
 - (2) 期別幹事は、役員会の推薦を経て会長が委嘱する。
 - (3) 期別幹事の任期は2年とする。但し、再任は妨げない。
- 第9条 本会はその目的達成のため、次の会合および毎年1回交流会を開く。
- (1) 総会 定例総会は毎年1回開催し、臨時総会は役員会で必要と認められた時にこれを開催し、①会則の改正、②役員を選出、③その他必要事項について審議する。
 - (2) 役員会 第4条の役員で構成し、①総会に付議する事項、②会務および会計、③専門委員会の承認、その他必要事項を審議し、会務を処理する。
- 第10条 議決はすべて出席員の過半数によって定められる。
- 第11条(1) 会長は役員会の議決を経て各種専門委員会を置くことができる。(a. 総会実行委員会、b. 親睦委員会、c. 会報委員会、d. その他)
- (2) 専門委員会の委員長は役員から充て、委員は役員会の推薦を経て会長が委嘱する。
- 第12条 庶務
- (1) 庶務は若干名を置き、瑞陵高校現職員及び旧職員のうちから会長が委嘱する。
 - (2) 庶務は、本会の事務を処理する。
- 第13条 本会の経費は次の収入をもってこれに充てる。
- (1) 入会金 3,000円とする。
 - (2) 賛助会費 一口5,000円(5年分)以上とする。
 - (3) 広告料、交流会費、その他の収入
- 第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第15条 本会の事務局を瑞陵高等学校内に置く。
- 第16条 会員多数の地には、総会の承認を得て支部を設けることができる。
- 第17条 本会則は、総会の議決を経なければ改正することはできない。
- 第18条 本会則に定めない事項は、役員会の審議を経てこれを決定する。
- 付 則 この改正規定は、平成24年度から施行する。但し、平成24年度総会の準備、賛助会員の募集、会報の準備など、会長が必要と認める事項は、平成24年1月31日以降、専門委員会準備会を設置し、準備を進めることができる。
- 平成26年4月1日改正附則
- 付 則1 改正規定は、平成26年4月1日から施行する。
- 付 則2 平成26年3月31日現に役員である者の任期は、第5条(2)の規定にかかわらず、同年の定例総会の属する月の翌月の末日までとする。

瑞 陵 会 報 2019

平成30年度 瑞陵会会計決算書

収入済額 6,565,855円 支出済額 4,782,613円
 残額 1,783,242円

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	収入済額	残 額	摘 要
繰越金	1,921,556	1,921,556	0	前年度から繰越
繰入金	2,454,276	2,480,824	26,548	賛助会1,451,548 エアコン1,029,276
入会金	1,140,000	1,113,000	△ 27,000	3,000円×371名
参加費	1,000,000	715,000	△ 285,000	総会参加費
広告収入	400,000	316,500	△ 83,500	名刺広告収入等
雑収入	468	18,975	18,507	名簿販売、エコノミスト販売等
合 計	6,916,300	6,565,855	△ 350,445	

支出の部

項目	予算額	支出済額	残 額	摘 要
事務費	950,000	261,088	688,912	
報償費	400,000	75,400	324,600	全国大会表彰、供花、講演等
報酬費	200,000	0	200,000	
通信費	200,000	114,693	85,307	郵便切手等
需用費	150,000	70,995	79,005	同窓会館電気料
会議費	150,000	67,373	82,627	
役員会	50,000	16,800	33,200	会議経費等
委員会	50,000	49,800	200	総会準備委員会経費等
需用費	50,000	773	49,227	消耗品等
事業費	5,429,276	4,454,152	975,124	
交流会会場費	2,000,000	2,020,744	△ 20,744	総会・交流会費用
会報費	1,000,000	751,140	248,860	会報印刷・送付費用
エアコンリース代	1,029,276	1,033,791	△ 4,515	感喜堂エアコン
秋期文化行事	200,000	40,000	160,000	講演交通費、講師謝礼
学校支援事業	1,000,000	408,477	591,523	寄贈絵画搬付費用等
支部支援事業	200,000	200,000	0	関東瑞陵会支援
予備費	190,544	0	387,024	
合 計	6,284,000	4,782,613	2,133,687	

平成30年度 瑞陵会積立金会計決算書

収入済額 2,203,054円 支出済額 0円
 残額 2,203,054円

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	収入済額	増減額	摘 要
繰越金	2,202,867	2,202,867	0	前年度から繰越
雑収入	133	187	△ 133	預金利息等
合 計	2,203,000	2,202,867	△ 133	

支出の部

項目	予算額	支出済額	残 額	摘 要
繰出金	0	0	0	

平成30年度 瑞陵会賛助会費会計決算書

収入済額 5,356,123円 支出済額 1,451,548円
 残額 3,904,575円

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	収入済額	増減額	摘 要
繰越金	4,129,562	4,129,562	0	
賛助会費	1,000,000	1,226,548	226,548	172名
雑収入	438	13	△ 425	利子
合 計	5,130,000	5,356,123	226,123	

支出の部

項目	予算額	支出済額	差 額	摘 要
繰出金	1,425,000	1,451,548	26,548	瑞陵会会計へ繰出

(一財) 瑞陵高校瑞陵会基金

平成30年度収入 約32万円 支出 約114万円

3月末現在額 約1,572万円

(前年度繰越額 11,537,025円 + 平成30年度収入 約32万円 + 定額貯金 500万円 = 約1,686万円)

令和元年度 瑞陵会会計予算書

収入予算額 6,931,000円 支出予算額 6,931,000円
 差引額 0円

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰越金	1,783,242	1,921,556	△ 138,314	前年度から繰越
繰入金	2,607,276	2,454,276	153,000	聯立会、基盤エアコンから繰入
入会金	1,140,000	1,140,000	0	3,000円×380名
参加費	1,000,000	1,000,000	0	総会参加者(200名)
広告収入	400,000	400,000	0	名刺広告収入等
雑収入	482	468	14	預金利息等
合 計	6,931,000	6,916,300	14,700	

支出の部

項目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
事務費	950,000	950,000	0	
報償費	400,000	400,000	0	表彰・慶弔等
報酬費	200,000	200,000	0	非常勤職員の報酬
通信費	200,000	200,000	0	郵便切手等
需用費	150,000	150,000	0	電気料・消耗品費等
会議費	180,000	180,000	30,000	
役員会	50,000	50,000	0	会議経費等
委員会	80,000	50,000	30,000	会議経費等
需用費	50,000	50,000	0	消耗品等
事業費	5,429,276	5,429,276	0	
交流会会場費	2,100,000	2,000,000	100,000	総会・講演会・懇親会費等
会報費	900,000	1,000,000	△ 100,000	会報印刷・送付(賛助会)
エアコンリース代	1,029,276	1,029,276	0	基金から(85,773円×12月)
秋期文化行事	200,000	200,000	0	平30年度開始
学校支援事業	1,000,000	1,000,000	0	学習環境整備
支部支援事業	200,000	200,000	0	関東瑞陵会支援
予備費	371,724	387,024	△ 15,300	
合 計	6,931,000	6,916,300	14,700	

令和元年度 瑞陵会積立金会計予算書

収入予算額 2,203,200円 支出予算額 0円
 差引額 2,203,200円

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰越金	2,203,054	2,202,867	187	前年度から繰越
雑収入	136	133	3	預金利息等
合 計	2,203,200	2,203,000	200	

支出の部

項目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰出金	0	0	0	

令和元年度 瑞陵会賛助会費会計予算書

収入予算額 4,905,000円 支出予算額 1,578,000円
 差引額 3,327,000円

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰越金	3,904,575	4,129,562	△ 224,987	前年度から繰越
賛助会費	1,000,000	1,000,000	0	200名
雑収入	425	438	△ 13	利子等
合 計	4,905,000	5,130,000	△ 225,000	

支出の部

項目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰出金	1,578,000	1,425,000	431,500	

瑞陵高校の近況

瑞陵進路セミナー（平成30年度）

- 1 1年生キャリアガイダンス 5月23日（水） 7限
浜田真輔（30回）「社会が求める人材とは」
- 2 進路セミナー
①5月23日 浜田真輔（30回）「天気予報プロジェクト」
②12月7日 金澤知子（43回）「番組をつくる」
- 3 1年生職業人講演会（OBのみ）7月4日（水） 7限
建築関連 宮崎雅博（20回）株式会社杉本組
金融関係 小柴陽一（43回）名古屋銀行
法曹関連 安井一大（56回）鶴舞総合法律事務所弁護士
食品製造・開発関連 片山緑（55回）CoCo壺番屋

濱島誠一郎奨学事業報告（平成30年度）

- 1 バス旅行による研修
・銀閣寺・哲学の道と茶道研修 7月27日 生徒29名
・体験しよう文化財のフロンティア
9月14日 生徒19名
（奈良文化財研究所で文化財保護と木簡について学ぶ）
・見て食べて文化人類学入門（若狭小浜・敦賀）
3月13日 生徒36名
- 2 博物館・美術館での研修
・「モネ それからの100年」名古屋市美術館
6月2日 生徒17名
・「ビジュアルレクレーションで近代絵画史をたどる」
愛知県美術館 9月14日（金） 生徒12名
・「名古屋城本丸御殿」
12月21日 生徒25名
- 3 研究助成
・第8回高校生バイオサミットin鶴岡（山形県）生物部ミジンコ班3名
・知の探求講座「ロボットの動作原理を学ぶ」豊橋技術科学大1名
・知の探求講座「生物多様性と地と宇宙の探求」愛知教育大1名
・リトアニア研修 本校職員1名、生徒6名
名大付属高校の招聘で、スギハラメモリアル式典に
来校したリトアニア高校生と彼らを受け入れた本校
生徒との交流（相互ホームステイ）と学習を援助

瑞陵高校助成基金事業（熊澤喜八郎事業）

- 1 海外学習事業
「アメリカ・スミソニアン博物館」10名（3月21日～28日）
- 2 ニュージーランド・ウエリントンでの短期留学
（女子2名）
7月28日～8月21日 女子Queen=Margaret College
- 3 イングリッシュキャンプ助成事業 7月29日

部活動の活躍（平成30年8月～令和元年7月まで）

平成30年度

平成30年度全国大会・世界大会出場
全国高等学校総合体育大会出場（三重県） 陸上競技女子円盤投 中安海南子
ワールドヨーヨーコンテスト出場（中華人民共和国・上海）A1の部 中村隆一
U18日本陸上競技選手権大会（愛知県 瑞穂） 男子槍投3位 堤洸太郎

東海高等学校新人体育大会

陸上競技部13種目出場（7種目入賞）
男子 400m、400mH、1500m、5000mW、4×400mR、
砲丸投、槍投（優勝）／女子 400mH、4×400mR、5000
mW（3位）、走幅跳（3位）、砲丸投、円盤投

愛知県高等学校新人体育大会（県大会出場）

陸上競技：男女36種目45名入賞（男子総合2位、男子ト
ラック優勝）
バレーボール女子 弓道部：男子団体・個人、女子個人

陸上選手権東海大会 女子走幅跳出場

バレーボール選手権大会県大会 バレーボール男子

愛知県高等学校弓道選抜県大会 男子団体

第38回名古屋市立高校体育大会

（男子総合6位 女子総合3位）

陸上競技：男子団体、トラック、フィールド優勝、女子
団体、トラック、フィールド優勝／駅伝大会 男子4位
女子4位／水泳：男子団体2位、女子団体2位／剣道：
男子3位、女子3位／女子バレーボール4位

県高文祭書道展 奨励賞

吹奏楽部：愛知県吹奏楽コンクール県大会 銀賞

棋道部：東海3県高校将棋大会 団体Cリーグ優勝

生物部：日本生物学オリンピック2018予選 優秀賞、優良賞

第17回AITサイエンス大賞 自然科学部門 奨励賞

ムービープロダクションクラブ：映画甲子園

『栞』佳作、『青い愛の棘』奨励賞

化学部：高校生による科学の祭典 CR-39を用いた岩石の
放射線の測定方法の確立 最優秀賞

クイズ研究会「AQL2018東海地区大会」ジュニアの部 第3位

食物料：高校生パティシエによる抹茶スイーツ選手権 準優勝

第1回プレコフーズ杯 インスタ映える肉料理コンテスト

グランプリ／産業教育に関する生徒作文 優秀賞／専門

高校生生徒の研究文・作文コンクール 最優秀賞、経済同

友会賞

コスモサイエンスコース：あいちの科学甲子園2018 奨励賞

第29回日本数学コンクール 団体戦 優良賞

杉原ウイーク短歌大会 学生の部 人道大賞、心賞

平成31・令和元年度

東海高等学校総合体育大会

陸上競技（6種目入賞・男子総合5位） 男子：400m、
400mH（2位）、

4×400mR、5000mW、槍投、1位（東海高校新記録）
／女子：走幅跳

愛知県高等学校総合体育大会（県大会出場）

陸上競技：男女（31種目43名出場）、バレーボール男子、
剣道女子団体

全日本競歩輪島大会 5km 4位

国体予選県大会 卓球少年女子の部

令和元年度全国大会出場

全国高等学校総合体育大会（8月4日 沖縄県）

女子走幅跳 木村莉子 男子400M 竹内彰基

男子400mH 水谷冠太 男子槍投 堤洸太郎

男子4×400mR

上杉健人、水谷冠太、大崎 実、竹内彰基、永田智也、
藤川直哉

大学入試状況（過去3カ年）

	31年度入試	30年度入試	29年度入試		31年度入試	30年度入試	29年度入試		31年度入試	30年度入試	29年度入試
北海道大	1	1	3	三重大	17	9	8	日本大	3	4	6
東北大	2	0	2	京都大	2	1	3	愛知大	46	50	41
筑波大	4	2	2	大阪大	4	3	3	愛知医科大	5	10	12
千葉大	2	0	1	奈良女子大	2	1	0	愛知学院大	12	13	13
東京大	0	0	0	神戸大	5	1	2	愛知淑徳大	34	37	25
東京工業大	0	0	0	広島大	0	3	3	金城学院大	27	16	17
東京外国語大	0	1	0	愛知県立大	7	11	4	椋山女学園大	50	22	24
東京海洋大	1	0	1	名古屋市立大	16	13	12	中京大	101	74	58
お茶の水女子大	0	1	1	国公立大学計	200	152	173	豊田工業大	21	7	9
一橋大学	1	0	1					南山大	135	79	189
横浜国大	2	4	3	青山学院大	2	6	4	名古屋外大	120	44	22
富山大	1	1	0	慶応義塾大	6	2	3	名城大	194	156	149
金沢大	3	1	6	早稲田大	6	2	6	藤田保健衛生大	5	19	19
信州大	5	3	9	上智大	0	4	2	京都女子大	2	2	0
静岡大	7	6	3	明治大	15	18	15	立命館大	126	89	77
愛知教育大	18	16	17	法政大	18	14	3	同志社大	55	30	45
名古屋大	35	27	30	立教大	4	5	5	関西大	18	16	18
名古屋工業大	23	12	16	中央大	22	14	15	関西学院大	12	15	7
岐阜大	18	15	18	東京理科大	25	17	19	私立大学計	1266	1001	956

中野日和さんからの絵画の寄贈

中野日和さん（画家・29回）から絵画の寄贈を受けた。
熱気球があがったまではよかったが、係留ロープが切れてしまい、飛んで行く気球を追いかけた記念祭の記憶。とにかく楽しかった瑞陵生活。「大好きな瑞陵に自分の絵が飾ってもらえたら嬉しい」と寄贈の申し出を受けた。以来、事務局の怠慢により数年が経過。平成31年3月やっと100号の大作『たまゆら』の受入れが実現した。場所は玄関入ってすぐ、事務室の前の廊下。来校の折のご高覧を乞う。

中野日和さん略歴

- 1968年 日本画家 川合誠司氏（川端龍子の弟子）に師事
- 1973年 洋画に転向
- 1975年 洋画家 井戸三郎氏（一水会）にも師事
- 2000年 この頃から 新美術展・晟萌展を中心に出品
- 2012年 光風会展「たまゆら」入選 以後光風会出品
- 2014年 改組第1回日展入選、以降、第4回と第5回日展入選



賛助会費募集

瑞陵会はネットワーク作りと財政再建が最大の課題です。卒業生の入会金だけでは事業の経費がまかなえず、財政の健全化が課題となっております。

そこで、財政健全化のために、2012年から賛助会費を募っております。5年分の年会費と考え賛助会費にご協力下さい。5年間会報を送らせていただきます。会報は瑞陵会ホームページでもご覧頂けますが、あなたの愛校心が瑞陵会の支えです。振り込み用紙の請求は瑞陵高校内瑞陵会事務局までどうぞ。（用紙がなければ、振込み手数料本会払いでも構いません）賛助会費一口5,000円（一口以上でお願いします）

郵便振替（口座番号00880-7-190740）払込先 瑞陵会

会報発送と名簿整理の都合上 〒・住所、氏名、卒業回（卒業年）をご記入下さい。

賛助会員名簿（敬称略）平成30年7月～平成31年3月 ※印 同期会代表

五31 湯浅 信雄 瑞8 近藤 憲夫 瑞14 小島 淳之 瑞18 片岡 明 瑞23 伊藤 雅夫 瑞31 本多 利光 瑞44 角井 茂	五35 山根 敏郎 瑞9 山田 稔子 瑞15 片岡 拓一 瑞18 山田 則子 瑞24 永治 典久 瑞32 近藤 恭代 瑞51 山田 昌也	五35 加藤 裕之 瑞9 岩田 敏彰 瑞15 堀田 正子 瑞18 山田 則子 瑞24 土田 恭子 瑞32 村島 恵美子 瑞51 近藤 裕一郎	五37 小島 輝三 瑞10 鬼頭 健郎 瑞15 前田 壽 瑞19 北川 雄 瑞24 矢野 裕美 瑞32 藤原 和徳 瑞51 馬淵 恵	五39 芳田 和夫 瑞10 成田 重忠 瑞15 内田美智子 瑞19 加藤 真清 瑞24 鈴木かし多 瑞32 青木 聡 瑞57 寺澤 英里	五40 福島 勝 瑞10 奥村 忠 瑞15 山田 又久 瑞19 小熊 亨 瑞24 高橋 成夫 瑞32 寺島 貴 瑞61 塩澤はるひ	実5 山内 清子 瑞11 米谷 敏 瑞16 山口 洋子 瑞19 石原 博志 瑞24 中山 登晴 瑞32 榊中 規男 瑞61 中川 裕亮	瑞2 安藤 瑞11 山内 立郎 瑞16 小山田 毅 瑞19 野田 公夫 瑞24 吉川 裕彦 瑞33 小森 敦夫 瑞61 小嶋 庸子	瑞2 日比野 進 瑞11 鳥居 厚仁 瑞16 志賀 直信 瑞19 伊藤 泰昭 瑞25 吉川 明美 瑞33 今井 眞 瑞61 大洲 祐典	瑞3 稲蔭 雅子 瑞11 安藤 肇 瑞16 松井 和之 瑞20 佐合 広利 瑞25 平野せき子 瑞33 河野 公美 瑞61 柴田 愛加	瑞4 石川 時彦 瑞11 問瀬 銈一郎 瑞16 水戸 紀明 瑞20 高木 明 瑞26 佐野 公美 瑞33 中西 敏弘 瑞62 近藤 正男	瑞4 伊藤 照満 瑞11 長谷川 仂 瑞16 福岡 克彦 瑞20 菱田 高光 瑞26 浅野夕美子 瑞33 橋本 美華 定2 木村 正直	瑞4 横井 英一 瑞11 河野 通昭 瑞16 宮田 和雄 瑞20 勝島 知己 瑞26 岩田 久夫 瑞34 木村百々枝 定5 加藤 賢二	瑞4 前田 倫良 瑞11 池田 宣興 瑞16 夏目 誠 瑞20 佐藤百合子 瑞27 犬飼 美穂 瑞34 勝山 裕康 定6 武藤 正重	瑞4 川竹 保夫 瑞12 深津 隆 瑞17 青木 俣晃 瑞20 野田二知正 瑞28 荒川 高治 瑞34 勝川 高明 定9 磯村 重信	瑞6 山本 正康 瑞12 村松 吉明 瑞17 水谷 明 瑞20 熊内美枝子 瑞29 平 進太郎 瑞35 村上 光明 定12 高木 大	瑞6 中村 俊夫 瑞12 立間 隆 瑞17 早瀬 雅秋 瑞20 杉本比佐子 瑞29 武山 肇 瑞36 畠山 研也 定19 小川 正勝	瑞6 坂本 一夫 瑞12 林 眞義 瑞17 田中 雅彦 瑞21 松田 妙子 瑞29 高橋 龍祐 瑞37 水野久理香 定29 高貝 彦治	瑞6 堀田 純子 瑞13 栄 輝之 瑞17 金子 正夫 瑞21 金城 静江 瑞29 玉本 和久 瑞38 浅井 幸夫 瑞39 海野 宮子	瑞6 河村 幹夫 瑞13 吉田 明弘 瑞17 金屋憲二郎 瑞22 松良 正志 瑞30 青山 究 瑞41 藤橋 典子	瑞6 廣瀬 英夫 瑞13 大矢 明 瑞17 加藤 光治 瑞22 山本 明美 瑞31 篠原 裕子 瑞41 宮地 賢也	瑞7 大富 利久 瑞13 横井 満雄 瑞17 中村 利雄 瑞22 足立 政治 瑞31 豊田ひろみ 瑞41 宮地 賢也	瑞7 加納 泰雄 瑞13 高井 秀子 瑞18 宮下 忠克 瑞23 三宅 隆史 瑞31 太田佳奈子 瑞41 浅井小百合	瑞7 森村 匡伺 瑞14 山内 一信 瑞18 河村 欣吾 瑞23 山本 卓志 瑞31 成田 保宣 瑞41 下村 俊博
--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	--	---	---	--	--	--	--	---	---	---	---	--	--	--

一般財団法人瑞陵高校瑞陵会基金 寄付者（敬称略）平成30年7月～平成31年3月 ※印 同期会代表 ★印 ご遺族より

五7 近藤 明★ 瑞4 三國喜四郎 瑞6 辻本美智代 瑞29 八木 匡 瑞39 山内 信幸※ 瑞48 野間美智子 定6 武藤 正男	五11 齊藤光次郎★ 瑞5 高木 修※ 瑞11 池田 宣興 瑞33 小森 敦夫 瑞43 伊勢田明代 定5 立松 誠信 定9 磯村 重信
---	---

てらかど動物病院

院長 寺門 俊博
獣医師 (瑞45回)

〒465-0087 名古屋市中東区名東本通5-19
TEL.052-703-1101 FAX.052-703-1189
http://www.terakado-ah.com

稲垣俊宏税理士事務所

税理士 稲垣 俊宏 (瑞47回)

〒471-0064 豊田市梅坪町9-4-5 FESTA80 208
TEL.0565-63-5764 FAX.0565-63-5774
E-mail inagaki-cpta@arrow.ocn.ne.jp

山本屋

専務取締役 青木 裕典 (瑞60回)

〒464-0854 名古屋市中千種区大久手町5-9-2
TEL 052-733-7413 FAX 052-784-7440
http://a-yamamotoya.co.jp

編集後記 //

カネ、モノ、ヒトが軽やかに国境を越えて移動するグローバル化に伴い世界中で格差が拡大し、人々は不安に陥り、人種、宗教、文化の違いを理由とする、時に暴力的な差別思考が「自由・平等・友愛」という近代の基本理念を躊躇うことなく否定しつつあります。杉原千畝先輩を顕彰するとはどういうことか、私たちはもう一度、よく考えなければなりません。

(S. H.)

瑞陵会ホームページのご案内

<http://www.bekkoame.ne.jp/i/zuiryokai/>

会報は瑞陵会のホームページにも掲載しています。今まで郵送でお届けしていた同窓生で、ホームページがあれば郵送不要と思われる方は、編集委員までお知らせください。

原稿募集のご案内

瑞陵会報の原稿として、在校生時代の出来事、学校行事、生徒会活動、部活動など、卒業生の活躍などを書いていただける方（自薦・他薦）は編集委員までお知らせ下さい。

編集責任者：浜島昭二（19回）
shoji.hamajima@gmail.com

瑞陵法曹会有志一同

外堀通り法律事務所

高木 修 (瑞5回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-2-7
丸の内弁護士ビル901号
TEL.052-201-7656 FAX.052-204-1244

東海法律事務所

石川 智太郎 (瑞11回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-35
弁護士ビル901・902号
TEL.052-961-0651 FAX.052-961-0653

弁護士法人 柴田・中川法律特許事務所

柴田 肇 (瑞15回)
〒440-0814 豊橋市前田町1-2-11
TEL.0532-53-7087 FAX.0532-54-2106

中部総合法律事務所

長谷川 忠男 (瑞15回)
〒462-0014 名古屋市中区北區楠味鏡5-311
TEL.052-982-7632 FAX.052-982-7862
TEL.052-982-7672

さくら総合法律事務所

加藤 謙一 (瑞19回)
〒514-0007 三重県津市大谷町21-8
TEL.059-227-6951 FAX.059-225-5943

加藤茂法律事務所

加藤 茂 (瑞19回)
〒466-0064 名古屋市中区昭和区鶴舞3-8-9
TEL.052-732-7821 FAX.052-732-7822

中村・林法律事務所

中村 正典 (瑞21回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27
E B Sビル2階
TEL.052-971-7424 FAX.052-971-7425

金山総合法律事務所

渥美 玲子 (瑞22回)
〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-17
金山スズキビル8階
TEL.052-331-9054 FAX.052-331-9060

弁護士法人 岐阜合同法律事務所

安藤 友人 (瑞22回)
〒500-8812 岐阜市美江寺町1-5
岐阜北青色会館
TEL.058-264-3780 FAX.058-264-3784

成田龍一法律事務所

成田 龍一 (瑞23回)
〒460-0003 名古屋市中区錦3-14-14
セントラル錦ビル6階
TEL.052-973-0531 FAX.052-973-0533

弁護士法人 名古屋総合法律事務所

浅野 了一 (瑞24回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-20-25
丸の内S Tビル6階
TEL.052-231-2601 FAX.052-231-2602

後藤・林法律事務所

後藤 和男 (瑞24回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-14-20
ザ・スクエア8階S 8号室
TEL.052-202-0680 FAX.052-203-1417

弁護士法人すばる本部事務所

大島 真人 (瑞26回)
〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-1
名古屋鴻池ビル9階
TEL.052-220-2225 FAX.052-220-2228

白井法律事務所

白井 幹裕 (瑞33回)
〒460-0003 名古屋市中区錦3-1-30
錦マルエムビル3階
TEL.052-218-0566 FAX.052-221-5656

光が丘法律事務所

佐藤 成俊 (瑞38回)
〒464-0006 名古屋市中区千種区光が丘1-18-3
TEL.052-712-3350 FAX.052-712-3352

ジェイ・ユー・エヌ服部順法律事務所

服部 順 (瑞38回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-25
清風ビル5階
TEL.052-962-8511 FAX.052-962-8512

鶴舞総合法律事務所

安井 一大 (瑞56回)
〒466-0015 名古屋市中区昭和区御器所通3-18
エステイプラザ御器所4階
TEL.052-852-1220 FAX.052-852-1227

原島法律事務所

栗山 晋 (瑞57回)
〒460-0003 名古屋市中区錦3-5-31
ジブラルタ生命名古屋錦ビル4階
TEL.052-959-4511 FAX.052-959-4512

栄パーク総合法律事務所

河口 航平 (瑞61回)
〒461-0005 名古屋市中区東区東桜1-10-29
パークサイドビル5階
TEL.052-962-2268 FAX.052-962-2259